

東京工業品取引所銘柄に係る契約約款

第1条 契約約款の趣旨

この約款（以下「本約款」といいます。）は、委託者（以下「お客様」といいます。）が、エイチ・エス・フューチャーズ株式会社（以下「当社」といいます。）に委託して行われる商品先物取引の売買注文のうち、東京工業品取引所（以下「当該取引所」といいます。）において取引される全ての銘柄の売買注文を行われる際の、お客様と当社の取決めであり、お客様は、当該取引所での取引を当社に委託されるにあたって、以下の条項に同意いただくものとします。

第2条 法令等

本約款に定めのない事項は、「商品取引所法」及び当該取引所の定める「受託契約準則」に準拠するものとします。

第3条 電話受付時間

お客様のお電話の受付、並びに当社からの情報提供及び連絡等は、原則として 17：30 までといたします。ただし、オンライン取引に関する問合せは 19：00 までといたします。

第4条 取引時間

当社における当該取引所でのお客様の取引時間は、下記のとおりといたします。

オンライン取引 日中取引 9：00 より 15：30 まで
夜間取引 17：00 より 23：00 まで

第5条 注文の受付

オンライン取引 24 時間受付いたします。

* ただし立会い終了間際の注文については、受けられないことがありますのでご注意ください。

第6条 注文の有効期限

オンライン取引 最長 5 営業日

* ただし、ANDトレーディングシステムを利用する場合は、その限りではない。

第7条 注文の種類

当該取引所における取引で、当社がお客様より受け付ける注文の種類は、以下の種類といたします。

① 成M（ナリエム）価格を指定しないで発注する注文です。約定できる数量は即約定

し、残枚数は一旦キャンセルされた後、再発注されます。*1件の注文に対し複数の価格で約定することがあります。(当該取引所が提供する注文形態 MO-FaK※繰り返し発注)

- ② 指値 価格を指定して発注し、売注文は指定価格以上で約定、買注文は指定価格以下で約定します。*約定できる数量は約定し残数量は板に残り再発注されます。(当該取引所が提供する注文形態 LO-FaS)
- ③ IOC 約定できる数量のみ約定し、残数量はキャンセルされます。(当該取引所が提供する注文形態 LO-FaK)
- ④ ST 指定した条件を満たした場合に、成Mとなります。約定できる数量が約定した後、一旦キャンセルされ再発注されます。*1件の注文に対し複数の価格で約定することがあります。(当該取引所が提供する注文形態 SO-MO-FaK※繰り返し発注)
- ⑤ STL 指定した条件を満たした場合に指値となります。*約定できる数量は約定し残数量は板に残り再発注されます。(当該取引所が提供する注文形態 SO-LO-FaS)

第8条 取引の計算区域

1. お客様の1日の売買取引の計算区域は、前営業日夜間取引及び当日の日中取引とし、当該取引所の各銘柄においては、当日15:30の帳入れ値段を追証拠金の計算根拠とします。なお、当社の追証計算は、関係する全ての取引所を通算する方法(プール計算)のみとなります。
2. 不足証拠金が発生し、当社の請求にも拘わらずお客様が期限までに入金されない場合は、お客様の計算において、発生の翌営業日正午以降、当社が任意に建玉を処分できるものといたします。
3. 当社より通知する「売買報告書及び計算書」等は、売買取引については前営業日夜間取引の開始時から当日日中取引終了までを計算区域とし、お客様からの入金については第10条の規定により入金の確認ができたものを計算区域として通知いたします。
4. 当社において「日計り取引」(委託手数料が新規分のみで、仕切分が不要となる取引。)は、同一建玉を同一計算区域内(前営業日夜間取引の開始時から当日日中取引終了まで。)で、新規及び仕切を行われた取引とさせていただきます。

第9条 納会月の対応

当社は、お客様より委託を受けた取引(現金決済先物取引を除く。)で当月限に係るものについて、当月限納会日の属する月の15日(休業日である場合は順次繰り上げる。以下「指示日」といいます。)にお客様から決済方法についての指示を受けるものとし、お客様から指示日の16:00までにその指示がないときは、当該日時以降の売買立会において、当該取引をお客様の計算において、当社が任意に転売又は買戻しにより処分するものといたします。

第10条 入金の受付

当社は、お客様の入金について、以下のものを当日の入金として取扱い、それ以降の入金は翌営業日の扱いとさせていただきます。

銀行送金による入金は、15：30までに当社が確認できたもの。

第11条 免責事項

以下に該当する場合は、お客様が当社に対して責任を問えないものとします。

受託契約準則に従った建玉の処分、本約款第9条の1項に定める建玉処分を当社が実行した場合で、当社取引時間外で成立可能であったにも拘わらず、翌営業日以降の当社取引時間内で成立した場合。

第12条 制定及び改正

本約款が、当社の社内手続きに則り改正された場合は、当社は遅滞なくその内容をお客様に通知するものといたします。

エイチ・エス・フューチャーズ株式会社

**** 東京工業品取引所の夜間取引開始と新取引システム導入に伴う変更について ****

平成 21 年 5 月 7 日より、東京工業品取引所におきましては、新取引システムを導入するとともに夜間取引を開始しております。

これに伴い、主に、立会時間、計算区域、注文の執行条件、サーキットブレーカー制度の導入が大きな変更点となりますのでご留意いただけますようお願い申し上げます。

【1】立会時間・計算区域

平成 21 年 5 月 7 日からの東京工業品取引所の立会時間と計算区域は以下のとおりです。

① 立会時間

	日中立会	夜間立会
貴金属市場	(8:30)9:00～15:30 <連続立会・昼休憩なし>	(16:45)17:00～23:00
石油市場		
アルミニウム市場		
ゴム市場		(16:45)17:00～19:00

※ ()内は、注文受付開始時刻です。

※ ゴム市場の夜間立会は 19:00 までです。

※ 弊社では、オンライン取引においては夜間立会に発注いただけます。

② 計算区域

<通常営業日の計算区域>

営業日	時間	計算区域
5月1日(金)	9:00～17:30	5月1日の計算区域
5月7日(木)	9:00～15:30 (日中立会)	5月7日の計算区域
	17:00～23:00 (夜間立会)	5月8日の計算区域
5月8日(金)	9:00～15:30 (日中立会)	
	17:00～23:00 (夜間立会)	5月11日の計算区域
5月11日(月)	9:00～15:30 (日中立会)	

※ 当限納会日(取引最終日)の取引は日中立会終了(15:30)まで、新発会限月の取引開始は納会日(取引最終日)の翌営業日の日中立会(9:00)からとなります。

※ 大納会は日中立会のみ。大発会は日中立会・夜間立会の両方がおこなわれます。

【2】注文の執行条件

東京工業品取引所の新システムでは、大別すると7種類の売買注文が提供されますが、当社では、その内の3種類に2つの約定条件を組み合わせ、合計5パターンの注文が発注できます。

< 執行条件の名称と性質 >

弊社が提供する条件の名称	性質
成 M (ナリエム)	価格を指定しないで発注する注文です。約定できる数量は即約定し、残枚数は一旦キャンセルされた後、再発注されます。 *1 件の注文に対し複数の価格で約定することがあります。 (取引所が提供する注文形態 MO-FaK※繰り返し発注)
指値	価格を指定して発注し、売注文は指定価格以上で約定、買注文は指定価格以下で約定します。 *約定できる数量は約定し残数量は板に残り再発注されます。 (取引所が提供する注文形態 LO-FaS)
IOC	約定できる数量のみ約定し、残数量はキャンセルされます。 (取引所が提供する注文形態 LO-FaK)
ST	指定した条件を満たした場合に、成Mとなります。 約定できる数量が約定した後、一旦キャンセルされ再発注されます。 *1 件の注文に対し複数の価格で約定することがあります。 (取引所が提供する注文形態 SO-MO-FaK※繰り返し発注)
STL	指定した条件を満たした場合に指値となります。 *約定できる数量は約定し残数量は板に残り再発注されます。 (取引所が提供する注文形態 SO-LO-FaS)

※ 当社が提供する条件を、取引所で提供される条件に変換して取引所に発注します。

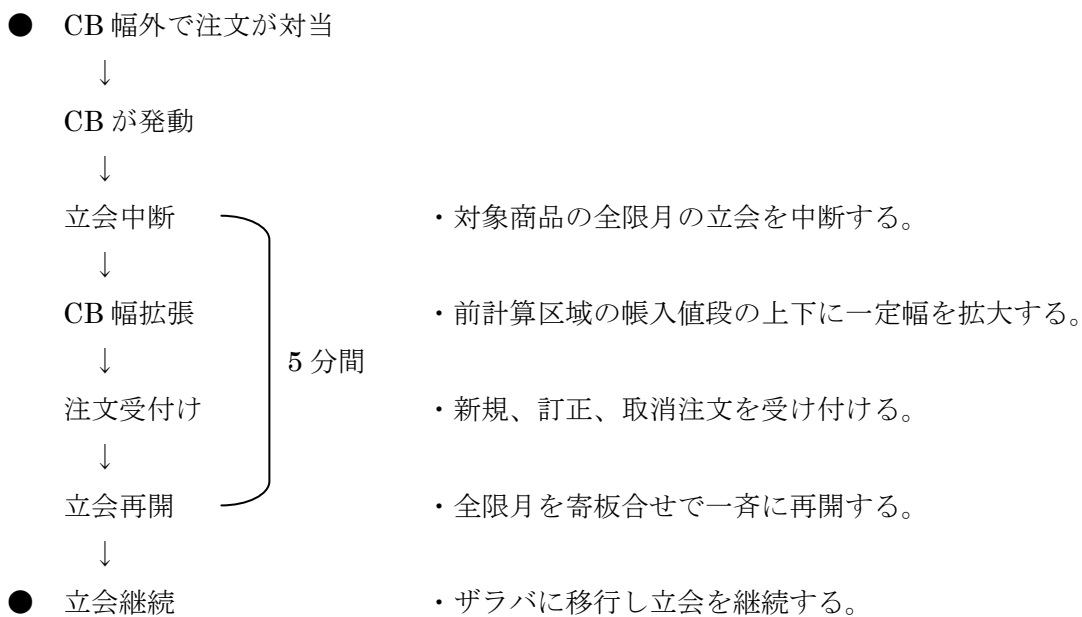
※ 「成 M」とは従来の「成行」注文に相当する当社独自の名称です。

※ 「指成」、「引成」は東京工業品取引所の新システムでは提供されません。

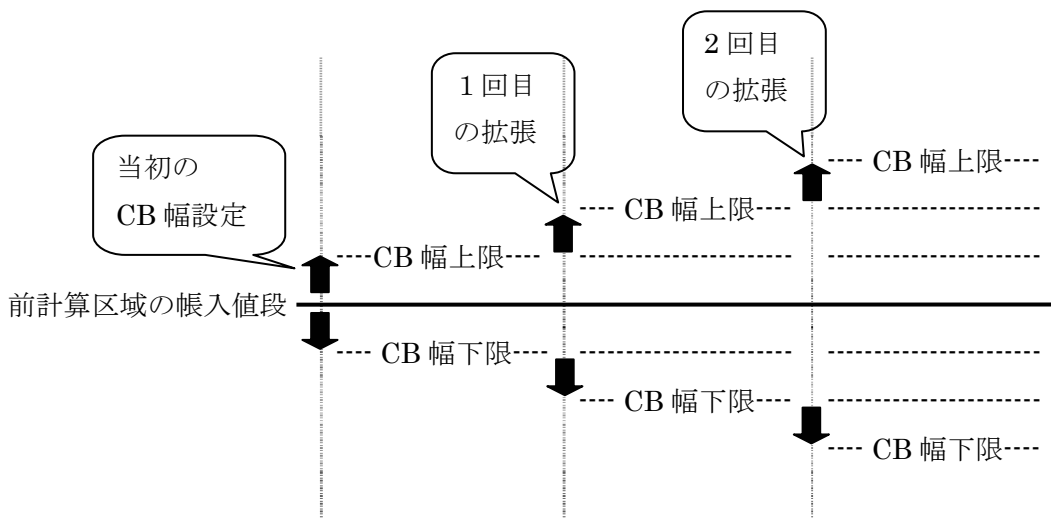
【3】サーキットブレーカー制度の導入

サーキットブレーカー (Circuit Breaker、以下、CB とも言います。) 制度とは、あらかじめ取引所が設定した CB 幅外の価格で注文が対当した場合、一定時間、立会を中断し、CB 幅を拡張して取引を再開する制度です。立会い中断中は新規・訂正・取消注文は受け付けられませんが約定はしません。東京工業品取引所の新システムでは、従来の制限値段 (値幅制限) に替わって、この制度が導入されます。

<サーキットブレーカー制度のイメージ>



<CB 幅拡張のイメージ>



- ※ 日中立会または夜間立会の終了間際にサーキットブレーカーが発動し、立会い中断中に立会終了時刻を迎えた場合はそのまま立会終了となります。
- ※ 夜間立会中に拡大された CB 幅は、その後の日中立会に引き継がれます。
- ※ サーマットブレーカーは複数回発動（原則 3 回までは CB 幅を自動拡大）する場合があります。
ゴムのみサーキットブレーカーは取引所が必要と認めるときを除き、3 回目以降の CB が発動（2 回目までは自動拡大）したときは、CB 幅の拡大は致しません。
 また、従来の制限値段（値幅制限）以上の値動きとなることもありますので、特に、成 M 注文を発注される際はご注意ください。（リスク軽減のため、ロスカット制度のご利用もご検討ください。）

